



今月の一枚

21組・同朋講座でお話される尾畑文正先生（5月19日、順慶寺本堂にて）

順慶寺だより



印刷・発行 順慶寺
2023年(令和5年)

6月号

VOL.356

◆◆ 戻りつつあるお寺の風景 ◆◆

5月8日、三年の時を経て、ようやく新型コロナがインフルエンザ並みの五類へと格下げされた。順慶寺本堂では、コロナ禍の間、イスの間隔を50cm以上空けていたが、5月8日からディスタンスを取ることをやめ、入堂人数制限も撤廃した。ようやく、コロナ以前の風景に戻りつつある。

◆ 自身の悪いところを思っ心 ◆

今月の釈尊の言葉は、『ダンマパダ』より、
「心は、捉え難く、軽やかに
欲望のままに動き回る。
この心を制御するのは善いことである。
制御された心は、幸せをもたらす。」

（第三十五偈）

からの引用です。
日常、欲が先にたつて、欲に振り回される私
たちにとって耳の痛い言葉です。

話は、釈尊が祇園精舎に滞在されていたとき、
遠く離れたマーティカという村での一節です。

当時、多くの人が集まって、にぎやかだった
マーティカ村で、六十人のお弟子たちが①雨安
居の間、滞在することになりました。

そのとき、率先してお食事の供養をされた信
女（女性在家信者）がありました。信女は、お
弟子たちの心が少しでも安らかになり、十分な
修行ができるよう、心を尽くした食事を準備し
たので、六十人は、集中した内観を達成し、全
員②阿羅漢になることができました。

今月の釈尊の言葉

心は浮わつき
欲望のままに赴くが
制御された心は
幸せをもたらす

◆ダンマパダ(法句経)
第三十五偈より
ある信女の心温まるもてなし
に恐縮する弟子に、欲望を制
御するあり方を教える。



若院のテーマカット NO.49



あるとき、別のお弟子が、信女の話聞き、
信女の元で修行をしたいと、釈尊に申し出まし
た。釈尊は、弟子の申し出を聞き入れ、課題
を与えて、マーティカ村での修行を許しました。
しかし、ほどなくしてお弟子が帰ってきました。
いました。その理由を聞くと、

「信女は、私が思っていることをすべて感じ取
り、準備してくださいました。柔らかい粥、砂
糖水、固いもの。すべてを準備してくださいま
した。しかし、そこで心配になりました。凡人
というのは、善いことも悪いことも考える。も
し、私が悪いことを考えたら、きっと信女はそ

れをも分かってしまおうと思ひ、お暇をもらってきました」

と答えました。

すると釈尊は、

「だから、あなたを信女のもとに行かせたのです」

と諭して、信女のもとに帰らせました。優しい心に触れ、その心の中で、自分の心を制御できるようになると教えられました。

◇温かい心が人を育てる◇

私たちは、揺れ動く心を落ち着かせるために、他人の言葉を聞くことがよくあります。言葉によって、自分を納得させるのです。

しかし、その言葉が適切でない、欲の制御ができず、さらなる欲望(貪欲)を重ねたり、怒り(瞋恚)にかわったり、愚痴になったりします。そういう

①【雨安居】

安居とは、雨期を意味するサンスクリット語ヴァルシヤ、パーリ語ヴァッサを漢語に訳したものである。本来の目的は、雨期には草木が生え繁り、昆虫、蛇などの数多くの小動物が活動するため、遊行(外での修行)をやめて一か所に定住することにより、小動物に対する無用な殺生を防ぐことである。後に、雨期のある夏に行う

た意味で、言葉は恐ろしいものです。

昨今、人の言葉によって惑わされないようにする意味もあってか、人工知能(AI)を使うことがよくあります。

人工知能は、過去の巨大なデータを解析して、言葉を選んでいきますから、思いつきということがありません。いつも「適切な」言葉が返ってきます。

しかし、人の心と違う人工知能に、「適切な」言葉ばかりを与えられても、心の中は、必ずしも安らかになりません。それは、正しくプログラムされた介護用ロボットに介護をされても、受けた人の心が安らかにならないのと同じです。

やはり、温かい食事、優しい言葉、そういった縁に触れ、自らの心の中に悪い部分をもった私でも、ご縁を頂けたと自省していく中で、人は心を制御できるようになるのでしょう。

ことから、夏安居、雨安居とも呼ばれるようになった。(WIKIPEDIAより)

阿羅漢とは、サンスクリット語アルハント、パーリ語アラハントに由来し、仏教において最高の悟りを得た、尊敬や施しを受けるに相応しい聖者のこと。この境地に達すると迷いの輪廻から脱して涅槃に至ることができるといふ。略称して羅漢ともいふ。(WIKIPEDIAより)

②【阿羅漢】

阿羅漢とは、サンスクリット語アルハント、パーリ語アラハントに由来し、仏教において最高の悟りを得た、尊敬や施しを受けるに相応しい聖者のこと。この境地に達すると迷いの輪廻から脱して涅槃に至ることができるといふ。略称して羅漢ともいふ。(WIKIPEDIAより)



じゅんこのなんでも質問! コーナー
田んぼでは田植えがさんにされています。田植えの神事はありますが、仏教ではそういったことはありますか?

仏教でも、収穫物をお供えする習慣はあります。今日一日ご縁を頂き生きることに感謝をして、敬いの心を仏さまに表現します。
一つは、朝ご飯を炊いたら、真っ先にお供物をあげることです。炊きたての湯気が上がったご飯は本当に良い香りで美味しそうですが、まずは、仏さまにお上げして、みんなを残りを分け合います。
お供物のオサガリも大切に食して、仏さまのお心をいただきます。昔は、一粒も残さず食べなさい、どれも仏さまが入っているからと教えられたものです。
また、大切な仏事が行われるときは、米を搗いたお餅をお供えます。大切なお米を更に固めることで、大切に仏事を迎えるとともに、一層の感謝を込めることとなります。

お寺とともに
目を凝らして
境内に咲くツツジやサツキ。今年も早くも四月には咲き始め、そろそろ花の時期も終わります。温暖化で辛いとも言わず一生懸命にお役目を果たしてくれました。
ツツジやサツキが咲き終わると、老院が精を出して剪定をしていたことを思い出しながらハサミを入れていると、
「虫がいるね、ほら」
と、一緒に作業をして下さった方が指摘して下さいました。確かに一帯枯れたようになっていきます。サツキの細かい小さな葉っぱにジッと目を凝らすのですが、なかなか分かりません。「ココよ、ココー」
老眼の進んだ目で指の先をみつめると、やっとの思いで小さな青虫を発見できました。しかも沢山の生で初めてサツキに虫がいるのが確認できました。
自分の知っているもの、思うもの、なかなか目に映らないのだなあ、と今回もしみじみ感じました。



《第三十八回 タイ語》
今年、同朋大学の大学院にタイ語が堪能な方が入学されました。
タイ語は、インドの經典を残したサンスクリット語が大きく影響している言語で、タイで日常的に使われている言葉です。

葉の中には經典と共通の文言があるようです。そういった生きた言語を通して經典を今一度聞かせていただくと、いつもとは違ったリアルな一面を感じさせられました。

護寺会予算を次々と執行

境内・本堂等の整備進む

四月の護寺会総会では、多くの皆さんの出席をいただき、護寺会執行部から提出された、令和5年度護寺会事業計画及び予算案を承認していただきました。それによって、令和5年度護寺会事業が正式に始まることになりました。

それを受けまして、喫緊の課題として出されました、5月よりコロナ対策を緩和することに伴う、参詣者への安全対策として、境内・本堂等得不具合のある箇所の整備を進めることになりました。

スロープ舗装工事



北側スロープの工事



天水受けの排水部分

続いて、大雨の際、本堂屋根に降った雨水があふれ出していた問題。本堂の大屋根に降った雨水は、すべて向拝

本堂排水工事

している。大雨の際、本堂屋根に降った雨水があふれ出していた問題。本堂の大屋根に降った雨水は、すべて向拝

まず、最初に取り組みされたのは、境内北側入り口のスロープ部分の補修。境内北側には、かつて借家がありました。道路が狭いことや境内への車の出入りが不便なことから、平成元年の土堀工事に合わせて、借家を解体し、土を削り出し、車の出入りに便利なアスファルトのスロープにしてみました。

境内に出入りする際に便利なスロープですが、道路に面しているため、通行する車が多く乗り上げ、スロープの下端にヒビが入り、劣化が激しくなっていました。そのため、今回、アスファルトを剥がして、コンクリートで舗装し直すことになりました。

横の天水受けに入った後、排水されるしくみになっていますが、この排水口がうまく機能しなくなっており、大雨の際に逆流し、本堂へあふれ出すようになっていました。

そのため、水道工事に委託し、排水の抜本的な工事をする事になりました。

ガスレンジ交換



庫裏のガスコンロ新規設置

もう一つは、庫裏お勝手のガスレンジの交換。お勝手は、その使用頻度ため、多くの不具合が生じており、お勝手会の皆さんから、危険な状態であると報告されていました。

今回、業務用の安全性の高い器具に交換し、お勝手会の皆さんに気持ちよくお斎等の準備をしていただけるようにしました。

その他、本堂のスロープにヒビが入っている問題がありますが、現在業者に依頼し、対応の検討をしている段階です。

5月度護寺会物故者

静慧院釋尼珠香

5月1日寂 杉浦すみ子(87)

知立市 杉浦元泰様の母

聞声院釋尼妙慧

5月25日寂 塚本妙子(93)

山ノ端組 塚本正夫様の母

浄識院釋正音

5月26日寂 岡本正和(78)

市場下組 岡本靖人様の父

3名の順慶寺護寺会員の方が生前の役割を終えられ、浄土におかえりになりました。合掌

編集部短信

◆岡崎教区二十一組・同朋講座開催
5月19日、岡崎教区二十一組主催による、同朋講座が順慶寺本堂にて開催された。講師は、同朋大学元学長・尾畑文正先生。当日は大雨。向拝や階段も吹き込む風雨によって、水浸しになったため、急遽、書院入口から本堂に入堂することとなった。大雨にも関わらず、申しした五十七名のほとんどの方が出席され、熱心に講義を聴聞された。

◆岡崎教区二十一組対抗ゴルフ大会が復活予定
年末12月22日、コロナ禍で自粛していた、岡崎教区二十一組に属する門徒有志による、ゴルフ対抗戦が復活することになった。会場は、豊田市のロイヤルカントリークラブ下山コース。今後詳細が決まり次第、正式に募集を開始する。お問合せは、世話人の岡本英文さん、岡本高弘さんまで。

編集雑記

ネットを見ていたとき、現在日本企業で、世界業績ランキングのトップ50に入っている企業がないとありました。かつてジャパンアズナンバーワンと言われたバブル期には思いもよらないことです。同時に記事には、世界中で長く存続している企業が多いのは日本であると、AIがはじき出したとしていました。日本ほど古いものを大事にし、長いビジョンを持って永続させようとする国はないらしいのです。何だか、日本で寺が存続する意味も感じました。(住)

最近、夏を思わせる暑い日が続いてくることも多くなりました。なかなか汗をかく体になっていないようで、熱中症気味になってしまいました。まだ梅雨もきていないのにこの暑さ。夏がきたらどうなってしまうのだろう、と思うこの頃です。(若)



6月の主な行事予定

日	曜	行事内容	掃除当番
1	木	(有志)寺カフェ(9:00～、順慶寺南落間他)	木-1
2	金		
3	土		
4	日		
5	月	お楽しみ会(14:00、順慶寺本堂)	
6	火		
7	水		
8	木		木-2
9	金		
10	土		
11	日		
12	月		
13	火	ハナショウブ(順慶寺玄関、鈴木市成氏提供)	
14	水		
15	木		木-3
16	金		



ハナショウブ(順慶寺玄関、鈴木市成氏提供)

17	土	順慶寺子ども会(9:00、順慶寺) 助音講(16:00、順慶寺玄関)	
18	日	真宗講座(19:00、順慶寺本堂)	
19	月		
20	火		
21	水	21組同朋教室(13:30、今川町乗蓮寺)	
22	木		木-4
23	金		
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		
28	水	宗祖聖人御命日(7:00、順慶寺本堂)	
29	木		
30	金		
7/1	土	(有志)寺カフェ(9:00～、順慶寺南落間他)	
7/2	日		

6月行事内容 詳細

岡崎教区第二十一組 同朋教室

6月21日(水)

午後1時30分〜今川町・乗蓮寺
講師 番屋大善長尾畑文正氏
講題「社会に関わる真宗」
会費 千円(二回通し)

富士松地域にある真宗寺院七ヶ寺で組織する、岡崎教区第二十一組が主催する同朋教室が、5月に引き続き第二回目が開催されます。講師は、今回も同朋大学元学長の尾畑文正氏。同朋教室は、毎年5月・6月の二回、七ヶ寺の回り持ちで開催されます。参加ご希望の方は、順慶寺までご一報をください。なお、第一回目に参加された方には、二十一組よりハガキの案内が出ます。

夏近し
「寺カフェ」
毎月1日 9～11時オープン
7月1日(土)は、
お琴の合奏
★順慶寺:南落間&東屋&本堂




お知らせ

- 順慶寺のコロナ対策緩和について
5月8日の政府による、コロナの五類への移行により、順慶寺のコロナ対策も以下のように一部緩和いたします。
 - ①本堂の入室制限撤廃
 - ②本堂でのデスタンスの中止
 - ③アクリル板などの飛沫防止用具の使用を中止
 - ④マスク着用の自己判断
- なお、アルコール消毒の準備、空気清浄機の常時稼働などは引き続き継続します。

●護寺会費等のお集めについて
5月より、令和5年度護寺会費の納入が始まっています。まだ、令和5年度護寺会費が未納の方は、できるだけ早くご納入をお願いします。なお、入金用の振替用紙が郵送された方で、振替用紙を無くされた方は、再度お送りいたしますので、遠慮無く順慶寺(護寺会事務局)までご連絡ください。

じゅんこのときめき歳時記 かきつばた

みなさん、いよいよ6月になりますね。今年は、暑い日が多いです。から、梅雨も早いかもしれませんね。そういえば、京都でも、もうアジサイが咲いていました。

ところで、私の故郷・愛知では、カキツバタが県花となっています。知立市でも、有名な在原業平の八橋のお話があって、市花になっています。すし、順慶寺のある刈谷市も国指定天然記念物のカキツバタ群落があります、やはり市花になっています。カキツバタは、このごろの温暖化で花の時期が早くなっているようです。絶滅危惧種になっているような

ので大変心配です。
ちなみに、アヤメは乾燥したところ、カキツバタは湿地を好むよう。花弁の付け根は、アヤメは網目模様、カキツバタは白い一筋の線、ハナショウブは黄色だそうです。

宵々の
雨に音な〜杜若
与謝蕪村

